

## (2) ゴム製品製造業（排出量第2位）

### ア 排出量別

平成19年度の化管法及び条例（化管法の届出対象とならなくなった事業所を除く。）の届出事業所は6事業所で、排出量別の事業所数は図2-1のとおりでした。排出量上位1事業所で、当該業種の排出量全体の85%、上位2事業所で92%を占めていました。

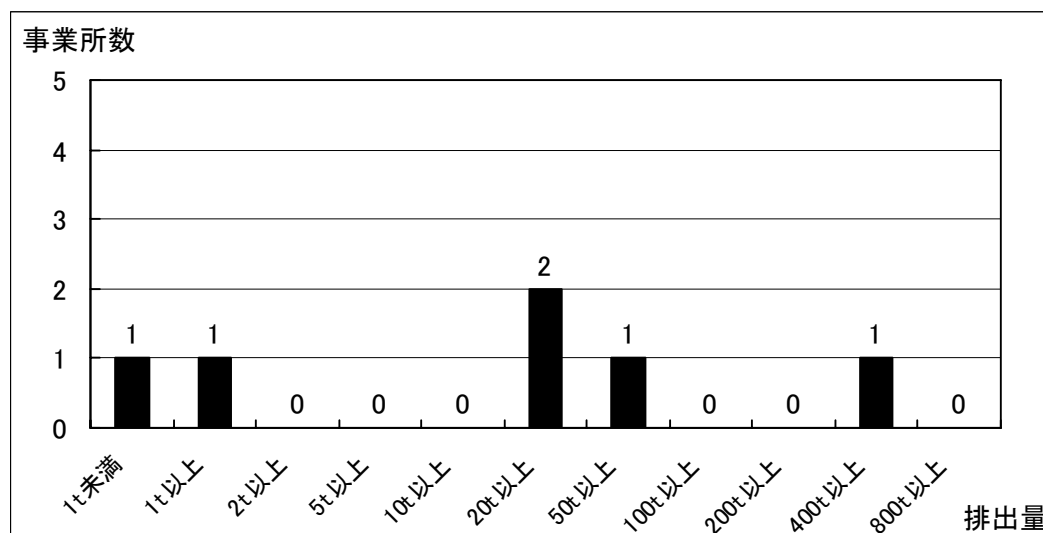


図2-1 排出量別事業所数

### イ 当該業種が占める割合

ゴム製品製造業は、化管法に基づく届出排出量では全体の11.0%を占め、条例報告に基づく管理目標（排出量削減目標）では全体の67.1%を占めていました（図2-2、3）。

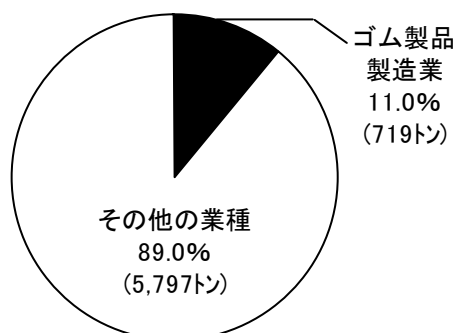


図2-2 排出量

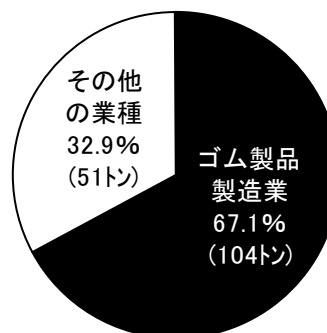


図2-3 排出量削減目標

### ウ 当該業種の管理目標（排出量削減目標）の達成状況及び設定状況

平成18年度の管理目標（排出量削減目標）37トンに対し、排出量が78トン増加し、目標を達成しませんでした。

平成19年度の管理目標（排出量削減目標）は104トンで、平成18年度排出量719トンの14.5%に当たります。

## エ 物質別の状況

### (ア) 排出量の状況

平成18年度の物質別の排出量は、図2-4のとおりでした。排出量の最も多いトルエンで、当該業種の排出量全体のほぼ90%を占めていました。

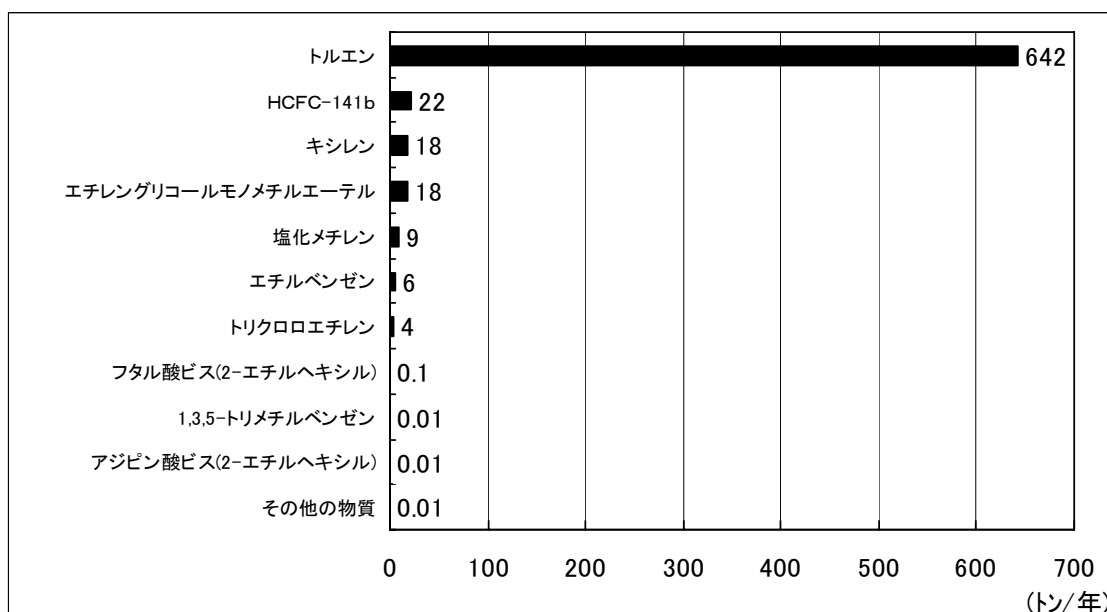


図2-4 物質別排出量

### (イ) 管理目標（排出量削減目標）の達成状況

平成18年度の物質別の管理目標（排出量削減目標）の達成状況は、表2-1のとおりでした。キシレンは排出量削減目標を達成しましたが、排出量削減目標が大きいトルエン、塩化メチレン、トリクロロエチレンでは、目標を達成しませんでした。

表2-1 平成18年度物質別管理目標（排出量削減目標）の達成状況《排出量削減目標順》

物質名	H18削減目標	H18削減実績	達成状況
① トルエン	29 トン/年	-60 トン/年	未達成
② 塩化メチレン	4.0トン/年	3.0トン/年	未達成
③ トリクロロエチレン	3.5トン/年	-0.1トン/年	未達成
④ キシレン	0.4トン/年	7.0トン/年	達成

(ウ) 管理目標（排出量削減目標）の設定状況

平成19年度の物質別の管理目標（排出量削減目標）の設定状況は、図2-5のとおりです。削減目標の最も大きいトルエンで、当該業種の削減目標全体の96%を占めています。

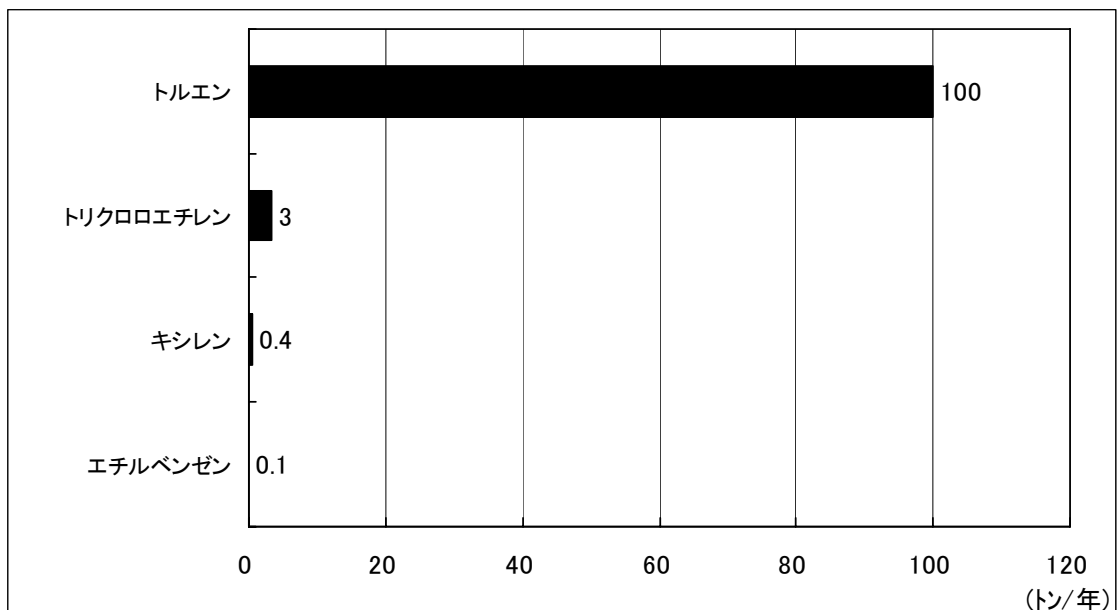


図2-5 物質別管理目標（排出量削減目標）

オ 用途別の状況

(ア) 排出量の状況

平成18年度の用途別の排出量は、図2-6のとおりでした。「溶剤、塗料など」が、当該業種の排出量全体の92%を占めていました。

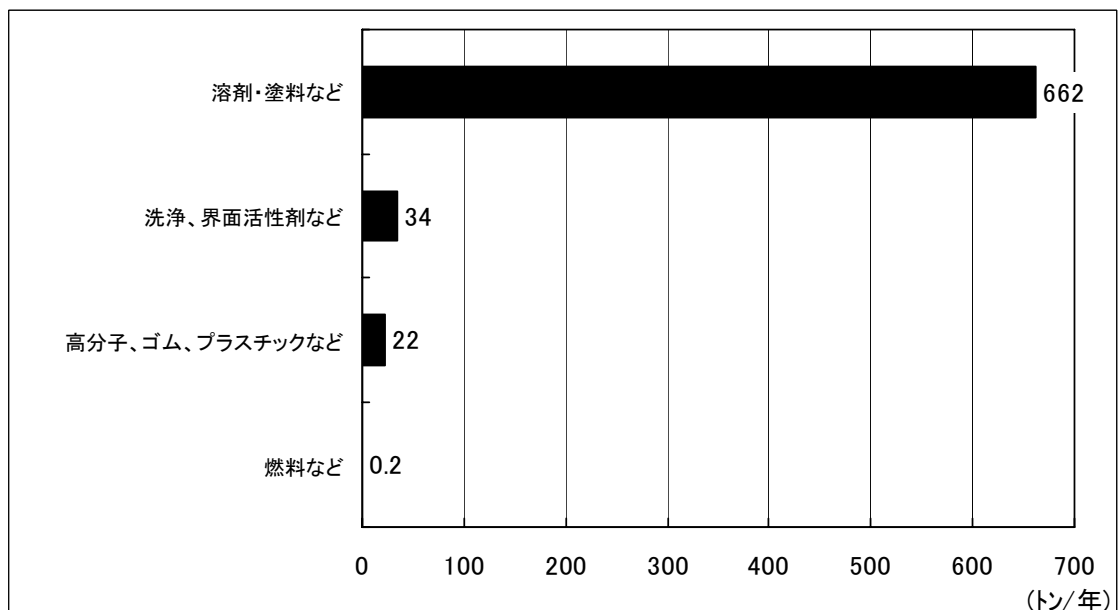


図2-6 用途別排出量

#### (イ) 管理目標（排出量削減目標）の達成状況

平成18年度の用途別の管理目標（排出量削減目標）の達成状況は、表2-2のとおりでした。排出量削減目標が大きい「溶剤、塗料など」や「洗浄、界面活性剤など」で排出量が増加し、目標を達成しませんでした。が、「高分子、ゴム、プラスチックなど」は目標を達成しました。

表2-2 平成18年度用途別管理目標（排出量削減目標）の達成状況《排出量削減目標順》

用途名	H18削減目標	H18削減実績	達成状況
① 溶剤、塗料など	28 トン/年	-70トン/年	未達成
② 高分子、ゴム、プラスチックなど	4.5トン/年	13トン/年	達成
③ 洗浄、界面活性剤など	4.0トン/年	-20トン/年	未達成

#### (ロ) 管理目標（排出量削減目標）の設定状況

平成19年度の用途別の管理目標（排出量削減目標）の設定状況は、図2-7のとおりです。「溶剤、塗料など」が、当該業種の削減目標全体の97%を占めています。

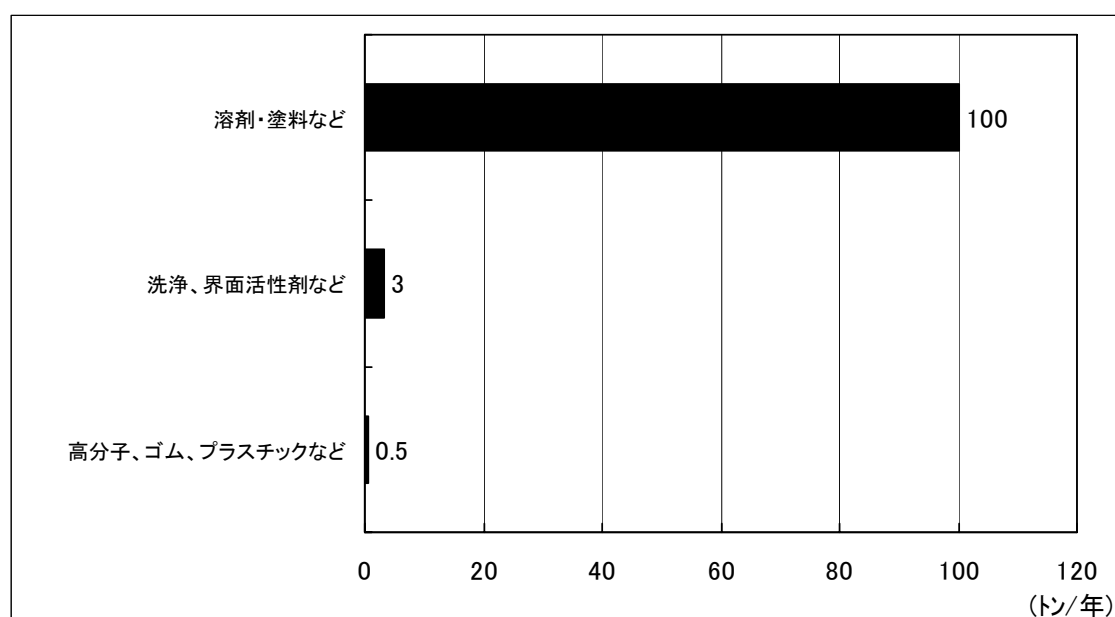


図2-7 用途別管理目標（排出量削減目標）

## カ 取組内容別の状況

平成19年度の取組内容別の管理目標（排出量削減目標）は、図2-8のとおりです。「公害防止装置の設置・改善」による削減が、当該業種の削減目標全体の96%を占めています。

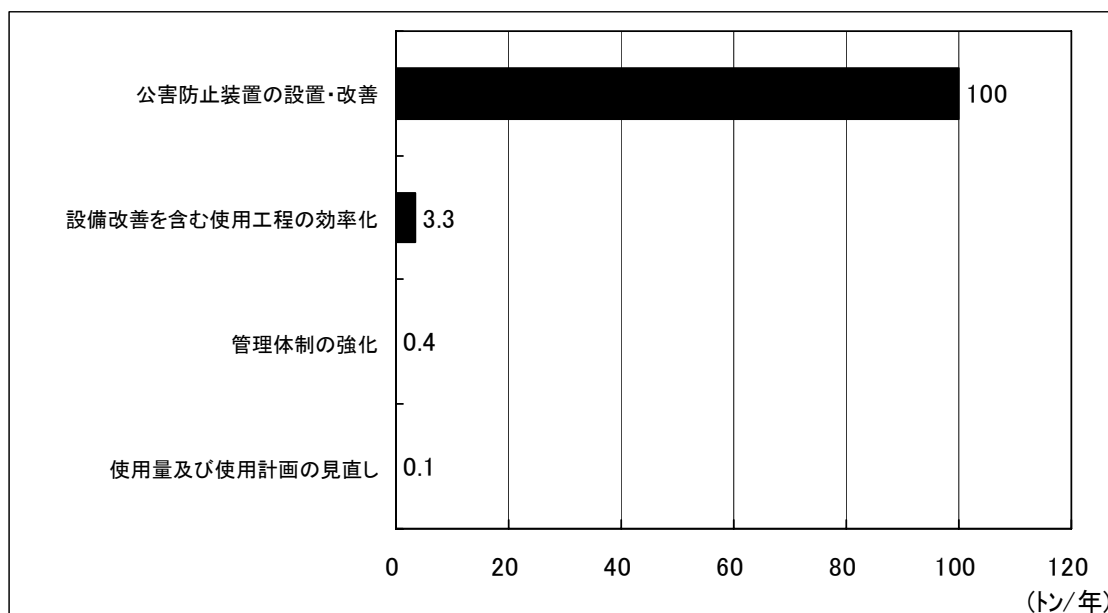


図2-8 取組内容別管理目標（排出量削減目標）